

## 講演会・講習会

原則として日本化学会の会員は、主催者の会員と同等の条件(参加費用)で参加できます。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ [www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/koen-boshu.html](http://www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/koen-boshu.html) をご参照下さい。

なお、日程・内容などが変更になる場合もございますので、最新の情報は各主催者のHPなどでご確認ください。

日本化学会が主催・共催・協賛・後援し、本誌に掲載された討論会に関する情報は、下記本会ホームページからご覧になることができます。  
[www.chemistry.or.jp/event/calendar/index.html](http://www.chemistry.or.jp/event/calendar/index.html)

## 26-1 エコマテリアル研究会

—エコマテリアルの更なる先鋭化を目指した  
研究最前線—

主催 高分子学会 エコマテリアル研究会

協賛 日本化学会

会期 7月3日(金)13時~16時55分

開催方式 対面式

会場 東京大学生産技術研究所S棟プレゼンテーションルーム(目黒区駒場4-6-1) [交通] 京王井の頭線「駒場東大前」駅徒歩10分、小田急線・地下鉄千代田線「代々木上原」駅徒歩12分

参加申込締切 6月29日(月)※参加希望の場合はお手数ですが、お電話下さい。

1. タンパク質検出に基づく環境評価に向けた糖鎖高分子バイオセンシング(産総研) 寺田侑平
2. セルロースアセテートに基づく高性能化バイオマスプラスチックの開発(東大) 王 若淳
3. 新規オレフィンベースドポリマーの合成、物性と分解に関する研究(理研) 高橋講平
4. 生体塩強度下における膨潤挙動を制御した多糖系ハイドロゲルの創製と機能展開(名市大) 手島涼太
5. バイオマス由来化合物の立体選択的な分子変換反応による新規バイオマスポリマーの開発(東北大) 田原淳士
6. カニ殻を利用した脂肪酸ポリエステル海洋分解開始時期の調節(群馬大) Phouvilay Soulethone

参加費 高分子学会・日本化学会企業3,300円、大学・官公庁2,200円、学生1,100円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 104-0042 中央区入船3-10-9 新富町ビル6階 公益社団法人高分子学会 電話(03)5540-3770 FAX(03)5540-3737 E-mail: resg2@spsj.or.jp <https://member.spsj.or.jp/event/index.php?id=835>

26-1 高分子学会講演会

相分離液滴を基盤とする  
バイオマテリアル・デバイス開発

主催 高分子学会行事委員会

協賛 日本化学会

会期 7月8日(水)10時20分~17時

開催方式 オンライン

参加申込締切 7月1日(水)12時

1. 相分離液滴型タンパク質ホイホイの設計と階層構造形成による高機能化(阪公大) 岸村顕広
2. 非平衡液滴人工細胞による分子コンピューティング(科学大) 瀧ノ上正浩
3. 生体高分子の相分離分析アプローチと相分離破綻を標的とした創薬への展開(産総研) 富田峻介
4. マイクロ濃縮体形成によるバイオ高分子の細胞内注入(京大) 二本史朗
5. ラマン顕微鏡を用いたその場定量解析の生体高分子の液滴・水和水への応用(東北大) 中林孝和
6. 液液相分離ドロプレットを利用した人工細胞リアクタの開発とその展望(東大) 野地

博行

参加費 企業11,000円、大学・官公庁5,500円、学生1,100円、(高分子学会) 名誉・終身・フェロー・ゴールド・シニア会員2,200円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 104-0042 中央区入船3-10-9 新富町ビル6F 公益社団法人高分子学会 26-1 高分子学会講演会係 電話(03)5540-3772 E-mail: webgyoji@spsj.or.jp <https://member.spsj.or.jp/event/index.php?id=836>

## 第81回

## 中国四国産学連携化学フォーラム

主催 中国四国・化学と工業懇話会 日本化学会中国四国支部

会期 7月10日(金)13時~17時30分

開催方式 オンライン・対面併催

会場 広島大学ミライクリエ多目的スペース(東広島市鏡山1-2-2(広島大学東広島キャンパス)) [交通] [大学会館前] バス停すぐ

参加申込締切 7月3日(金)

参加費 無料

懇親会 東食堂(広島大学東広島キャンパス内)にて。会費:一般4,000円、学生500円(予定)

参加申込方法 Web 下記の日本化学会中国四国支部HPからお申し込み下さい。後日、ZoomURLをお送りいたします。

申込先・問合先 739-8526 東広島市鏡山1-3-1 広島大学大学院先進理工系科学研究化学プログラム内 日本化学会中国四国支部 電話(082)420-0037 E-mail: nikkasj@ml.hiroshima-u.ac.jp <https://chu-shi.csj.jp/>

公開講演会

新規材料創出のための  
MI 基盤技術とその活用

主催 近畿化学協会コンピュータ化学部会

協賛 日本化学会近畿支部

会期 7月17日(金)13時30分~16時50分

開催方式 オンライン・対面併催

会場 大阪科学技術センター6階600号室(大阪市西区靱本町1-8-4) [交通] OsakaMetro 地下鉄「本町」駅25・28番出口より北へ徒歩約7分靱公園北詰

参加申込締切 7月10日(金)

講演

1. 分子の立体構造を活用した特性予測モデルの開発(奈良先端科技大院先端科学) 宮尾知幸
  2.  $\pi$  共役分子の表現・生成・探索とその未来(阪大院理) 須賀健介
  3. MI×複合領域で挑む企業材料開発(ダイセル) 大野 充
- 参加費 日本化学会会員・近畿化学協会会員5,000円、近畿化学協会コンピュータ化学部会会員・近畿化学協会学識会員無料、会員外30,000円
- 懇親会 17時~18時30分, ATRIO CAFEにて。会費4,000円

参加申込方法 Web

申込先・問合先 550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 一般社団法人近畿化学協会 電話(06)6441-5531 E-mail: seminar@kinka.or.jp <https://kinka.or.jp/form/view.php?id=162680>

化学への招待  
(東北支部第359回)

—山形大学理学部で  
実験講義を体験しよう—

主催 日本化学会東北支部 山形大学理学部

会期 7月25日(土)9時30分~12時10分

開催方式 対面式

会場 山形大学理学部小白川キャンパス(山形市小白川町1-4-12) [交通] JR「山形」駅から徒歩約25分、もしくはベニちゃんバス東くるりん「山大前」バス停すぐ

参加申込締切 7月17日(金)

下記の実験あるいは講義の3つのタイトルの中から1つに参加できます。

1. 構造と機能(講義・実験)
  2. Chemistry Bar : ふると色が変わる不思議なカクテル(実験)
  3. 化学でSDGsを考えてみよう(講義)
- 各講義/実験に定員あり(先着順)。詳細については、下記HP「やまがた大学ナビ!」のオープンキャンパス情報欄をご確認ください。

対象 高校生

参加費 無料

参加申込方法 Web

申込先・問合先 990-8560 山形市小白川町1-4-12 山形大学理学部・石崎 学 電話(023)628-4478 E-mail: manabu-ishizaki@sci.kj.yamagata-u.ac.jp <https://www.yamagata-u.ac.jp/enroll/oc/>

埼玉大学工学部  
サイエンススクール  
~1日体験化学教室~

主催 埼玉大学工学部応用化学科

共催 日本化学会

会期 7月25日(土)9時~16時

開催方式 対面式

会場 埼玉大学工学部応用化学科棟2号館(さいたま市桜区下大久保255) [交通] JR「北浦和」駅の西口バス停から「埼玉大学」バスで終点下車。JR「南与野」駅から「南与野駅北入口」バス停まで歩き(3分)、「埼玉大学」バスで終点下車。JR「南与野」駅の西口バス停からすべての便が埼玉大学を経由。東武東上線「志木」駅の東口バス停から「南与野駅西口」行バスで「埼玉大学」下車

参加申込締切 7月17日(金)ただし定員(32名)になり次第

実験テーマは以下の4テーマを予定しています。午前と午後で異なるテーマを体験してもらいます。実験終了後は自由参加で学科説明や学科内ツアーも行います。化学の魅力とキャンパスライフを体感して下さい。

1. 藍染め・デニムの青い色素インジゴを合

成して、ハンカチを染めてみよう！

2. 1日香料化学者：エステルをつくって「香り」の化学を体験しよう！

3. 光エネルギーで汚染物質を分解するTiO<sub>2</sub>を合成して、汚染物質を分解しよう！

4. セラミックス材料をもちいて、お気に入りのファンデーションを作ってみよう！

下記の埼玉大学工学部HPからお申し込み下さい。

**対象** 高校生

**参加費** 無料

**参加申込方法** Web

**申込先・問合せ** 338-8570 さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学工学部サイエンススクール係(担当:原口) 電話(048)858-3342 E-mail: science-school@gr.saitama-u.ac.jp <https://www.saitama-u.ac.jp/engineering/>

### ----- 高校生のための化学実験講座 (第117回)

**主催** 国立科学博物館 日本化学会関東支部

**会期** 8月1日(土)14時30分～16時

**開催方式** 対面式

**会場** 国立科学博物館上野本館地球館3階実験実習室(台東区上野公園7-20) [交通] JR「上野」駅公園口から徒歩5分、東京メトロ「上野」駅7番出口から徒歩10分

**参加申込締切** 7月12日(日)ただし定員(20名)を超えた場合は抽選  
隕石の化学(国立科博) 林 秀幸

太陽や地球は約46億年前に星の間にたまたまようガスやちりから生まれました。隕石は、太陽系誕生初期に形成され、その後宇宙空間を漂っていた石が、地球に落下したものです。本講座では、隕石を実際に手にとって地球上の岩石との違いや共通点を観察し、簡単な実習を行いながら、太陽系の起源に迫ります。

**対象** 高校生

**参加費** 50円(保険料, 当日集めます)

**参加申込方法** Web

**申込先・問合せ** 110-8718 台東区上野公園7-20 国立科学博物館学習課 学習支援担当 電話(03)5814-9888 E-mail: lecture@kahaku.go.jp <https://www.kahaku.go.jp/event/all.php?month=202608>

### ----- 山梨大学工学部 オープンキャンパス 1日体験化学教室

**主催** 山梨大学工学部工学科応用化学コース・グリーンエネルギー化学コース

**共催** 日本化学会関東支部

**会期** 8月1日(土)

**開催方式** 対面式

**会場** 山梨大学甲府キャンパス(甲府市武田4-4-37) [交通] JR「甲府」駅北口より徒歩20分, または山梨交通バス「山梨大学前」下車すぐ

**参加申込締切** 7月下旬予定。ただし定員(約90名)になり次第

8つの実験テーマから1つを選んで参加できます。参加申込された方に希望するテーマ

を伺い、それを基に参加するテーマを決定いたします。所要時間は研究室の見学時間を含め約90分です。以下は実験テーマの一例です。

・光で見る化学～ホテルの光から最先端研究へ～

・温度で変わるハイドロゲルをつくろう

・光るマスコットマグネットをつくろう

・燃料電池でグリーン発電

・炭素の不思議な世界～古くて新しい炭素材料～

・色ガラスをつくろう

※詳細は下記申込先のHPをご覧ください。

**参加費** 無料

**参加申込方法** Web

**申込先・問合せ** 400-8510 甲府市武田4-4-37 山梨大学工学部工学科応用化学コース 福井 慧 電話(055)220-8561 <https://www.chem.yamanashi.ac.jp/taiken/index.html>

### ----- 第13回高分子学会 グリーンケミストリー研究会 シンポジウム 第27回プラスチックリサイクル 化学研究会研究討論会 合同研究発表会

**主催** 高分子学会グリーンケミストリー研究会, プラスチックリサイクル化学研究会

**協賛** 日本化学会

**会期** 8月6日(木)9時30分～7日(金)16時

**開催方式** 対面式

**会場** 九州工業大学戸畑キャンパス中村記念館(北九州市戸畑区仙水町1-1) [交通] JR鹿児島本線「九州工大前」駅下車(「小倉」駅より約6分, 「博多」駅より約55分) 徒歩約8分

**参加申込締切** 7月29日(水)

**参加費** 企業・大学・官公庁13,200円, 学生3,300円

**懇親会** レストラン酒房にて。会費: 一般5,500円, 学生4,000円(税込)

**参加申込方法** Web

**申込先・問合せ** 104-0042 中央区入船3-10-9 新富町ビル 公益社団法人高分子学会 グリーンケミストリー研究会係 電話(03)5540-3771 E-mail: resg1@spsj.or.jp <https://member.spsj.or.jp/event/index.php?id=842>

### ----- 夢・化学-21 化学への招待 高校生のための化学講座

**主催** 日本化学会

**会期** 8月7日(金)

**開催方式** 対面式

**会場** 信州大学教育学部(長野市西長野6-0) [交通] JR・しなの鉄道「長野」駅下車徒歩20分長野市循環バス(ぐるりん号)10分「信大教育学部」前下車

溶解からイオンへの橋渡し～小学校から高校までの学習内容をつなげよう～

小学校で習った「溶解」という素朴な現象は、「イオン」や「熱運動」とどう結びついて

いるのでしょうか。ブラウン運動の観察や電気泳動の実験などを通して、教科書のページをまたいで散らばっている知識を「粒子のダイナミクス(動き)」という視点で一本の線につなげましょう(講座担当: 信州大学学術研究院教育学系理科教育グループ藤森準一)。

**参加費** 無料

**参加申込方法** Web 信州大学教育学部オープンキャンパス理科教育コースにお申し込み下さい。

**申込先** 信州大学教育学部 準備中

**問合せ** 380-8544 長野市大学西長野6-0 信州大学教育学部 信州大学教育学部 伊藤冬樹 E-mail: fito@shinshu-u.ac.jp

### ----- 楽しい化学の実験室(第287回)

**主催** 国立科学博物館 日本化学会関東支部

**会期** 8月8日(土)14時～15時30分

**開催方式** 対面式

**会場** 国立科学博物館上野本館地球館3階実験実習室(台東区上野公園7-20) [交通] JR「上野」駅公園口から徒歩5分, 東京メトロ「上野」駅7番出口から徒歩10分

**参加申込締切** 7月20日(月)ただし定員(20名)を超えた場合は抽選

人工いくらを作ろう(東大) 伊藤 駿  
いくらがプチプチとした食感が楽しい食べ物です。化学の力を使って、いくらのような触り心地の物質, 人工いくらを作ってみましょう。

**対象** 小学校5・6年生, 中学生 ※付き添いの方の参加・見学はご遠慮下さい。

**参加費** 50円(保険料, 当日集めます)

**参加申込方法** Web

**申込先・問合せ** 110-8718 台東区上野公園7-20 国立科学博物館学習課 学習支援担当 電話(03)5814-9888 E-mail: lecture@kahaku.go.jp <https://www.kahaku.go.jp/event/all.php?month=202608>

### ----- 2026年度 夢・化学-21 化学への招待・高校生のための 化学講座(岐阜)

**主催** 日本化学会東海支部 岐阜大学工学部化学・生命工学科

**会期** 8月17日(月)13時～17時

**開催方式** 対面式

**会場** 岐阜大学工学部化学・生命工学科工学部講義棟1階102教室集合(岐阜市柳戸1-1) [交通] 岐阜バスJR「岐阜」・名鉄「岐阜」よりC70(またはC71, C72, N37)系統「岐阜大学病院」行き30分「岐阜大学」下車

**参加申込締切** 7月8日(水)ただし定員(65名)になり次第

体験実習テーマ8テーマを予定詳細は決まり次第岐阜大学工学部化学・生命工学科HP(<http://www.eng.gifu-u.ac.jp/kagaku-seimei/>)などに発表します。

**参加費** 参加費無料

**対象** 高校生

**参加申込方法** E-mail 岐阜県下の高校生については、なるべく各高校で取りまとめの上、申込先まで申し込んで下さい。岐阜県外の高校生については、問合せ先までお問い合わせ

せ下さい。

**申込先** 岐阜県立池田高等学校 藤村 優  
E-mail: p54683@gifu-net.ed.jp  
**問合先** 501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大  
学工学部化学・生命工学科 窪田裕大 E-  
mail: kubota.yasuhiro.u8@f.gifu-u.ac.jp

### 令和8年度中学生向け公開講座 「身のまわりのおもしろ化学実験」

**主催** 鈴鹿工業高等専門学校生物応用化学  
科

**共催** 日本化学会東海支部

**会期** 8月18日(火)10時~19日(水)16  
時

**開催方式** 対面式

**会場** 鈴鹿工業高等専門学校(鈴鹿市白子  
町) [アクセス] 鈴鹿高専 HP ([https://www.suzuka-ct.ac.jp/guide/guide\\_index/access/](https://www.suzuka-ct.ac.jp/guide/guide_index/access/))  
をご参照下さい。

**参加申込締切** 7月3日(金)~7月22日(水)  
12時 ただし応募者数が定員(8月18日  
(火)・19日(水)とも32名)を超えた場合、  
主催者側で調整することがあります。  
中学生を対象に、化学への関心を深めていた  
だくため次の4つのテーマについての化学実  
験を体験していただきます。

テーマ1. バイオディーゼル燃料を作ってみ  
よう!

テーマ2. 磁石にくっつく液体を体験してみ  
よう!

テーマ3. 遺伝子DNAを使って絵を描こう!

テーマ4. 顕微鏡で細菌を観察してみよう!

8月18日(火)と19日(水)に同じ内容の講  
座を2回実施します。いずれか1回のみを受  
講になります。両日とも開講時間は10時~  
16時です。

**参加費** 50円(傷害保険への加入のため)

**参加申込方法** Web

**申込先** 鈴鹿工業高等専門学校 総務課 総  
務企画係 [http://www.suzuka-ct.ac.jp/general/  
general\\_index/event/](http://www.suzuka-ct.ac.jp/general/general_index/event/)

**問合先** 510-0294 鈴鹿市白子町 鈴鹿工業  
高等専門学校 総務課 総務企画係 電話  
(059)368-1717

### 第4回ものづくりプロセス 基礎講習シリーズ 医薬品合成技術者のための 実践基礎講習

**主催** 近畿化学協会

**協賛** 日本化学会近畿支部

**会期** 8月20日(木)9時15分~18時30  
分

**開催方式** オンライン・対面併催

**会場** 大阪科学技術センター7階701号室  
(大阪市西区靱本町1-8-4) [交通] Osaka  
Metro (地下鉄) 四つ橋線「本町」駅25番、  
28番出口を北へ徒歩約5分つば公園北詰

**参加申込締切** 定員(オンライン80名、対  
面は40名)になり次第

1. プロセス化学の基礎と概要「日本の未来  
を担うプロセス化学を目指して」(阪大産研/  
阪大名誉) 赤井周司

2. 原薬製造の合成プロセス「プロセス合成  
ルートの選び方(探索ルートとの違い)」(塩

野義製薬) 青山恭規

3. スケールアップの基本「50 mLのナスフ  
ラスコからトンスケールの反応釜へ~受託合  
成のスケールアップ」(讃岐化学) 内海圭一郎

4. 原薬の製造プロセス開発「医薬品原薬の  
プロセス開発におけるフロー合成技術の活  
用」(小野薬品) 白谷弘次

5. 精製・分離・品質確保の基本「タイトル  
未定」(スペラファーマ) 山野光久

6. 法規制(GLP, GMP)の基本「合成技術  
者のためのGLPとGMPの概説」(MACHIYA)  
町谷晃司

**参加費** 主催・協賛団体会員20,000円、大  
学・官公庁職員10,000円、学生5,000円、  
会員外26,000円

**交流会** 17時~18時30分、同所にて(対面  
参加の方のみ)。会費無料

**参加申込方法** Web

**申込先・問合先** 550-0004 大阪市西区靱本  
町1-8-4 大阪科学技術センタービル6F 一  
般社団法人近畿化学協会 電話(06)6441-  
5531 FAX(06)6443-6685 E-mail:  
seminar@kinka.or.jp [https://kinka.or.jp/  
event/2026/mono-process4.html](https://kinka.or.jp/event/2026/mono-process4.html)

### フォトポリマー懇話会 第36回講習会

**主催** フォトポリマー懇話会

**協賛** 日本化学会

**会期** 8月27日(木)9時30分~28日(金)  
15時25分

**開催方式** オンライン

**参加申込締切** 8月13日(木)

**8月27日(木)**

1. 光化学の基礎と分子デザイン(成蹊大) 稲  
垣昭子

2. ポリマーの光化学と特性(阪公大) 岡村  
晴之

3. リソグラフィの基礎とフォトレジストの  
材料設計(Eリソリサーチ) 遠藤政孝

4. フォトポリマーの特性評価(リソテック  
ジャパン) 関口 淳

5. レジストの分析(東レリサーチセ) 小北  
哲也

**8月28日(金)**

6. 光酸発生剤の基礎と先端材料への応用(富  
士フイルム) 土村智孝

7. 感光性ポリイミドの歴史(東レ) 富川真  
佐夫

8. MEMSプロセスとデバイス開発(東北大)  
戸津健太郎

9. 微細加工用レジスト(兵庫県大) 渡邊健  
夫

**参加費** 会員18,000円(4名以上参加の場合  
は一律65,000円/会員企業)、日本化学会会  
員18,000円、非会員28,000円、学生8,000  
円

**参加申込方法** Web

**申込先・問合先** フォトポリマー懇話会 E-  
mail: poffice@tapj.jp <https://www.tapj.jp/>

### 第12回 中高理科(化学)授業に役立つ 研修会

**主催** 日本基礎化学教育学会

**共催** 日本化学会

**会期** 8月29日(土)13時30分~16時

**開催方式** オンライン・対面併催

**会場** 学習院高等科(豊島区目白1-5-1)  
[交通] JR山手線「目白」駅徒歩約30秒

**参加申込締切** 定員になり次第

1. [講演1]「中高理科(化学)授業に役立つ  
研修会」の経緯と課題~「探究的な学びの実践  
コミュニティ」の創出・拡大に向けて(オン  
デマンド)(岐阜聖徳学園大) 今井 泉

2. [講演2] 授業の表題を内緒で進める提案。  
物質編。(学習院高等科) 鶴沢哲丸

3. [実験研修] 物質と、質量の関係だけで  
行う中和反応。~電子天秤に乗せられるス  
ターラーの自作(学習院高等科) 鶴沢哲丸

**参加費** 500円(材料費、保険代)

**参加申込方法** Web

**申込先・問合先** 化学教育学教室・今井泉研  
究室HP(<https://chemeduc.com/workshop/12th>)  
からお申し込みいただけます。

### 有機合成夏期セミナー 明日の有機合成化学

**主催** 有機合成化学協会関西支部

**共催** 日本化学会近畿支部

**会期** 9月1日(火)、2日(水)

**開催方式** オンライン・対面併催

**会場** 大阪科学技術センター4F 401号室  
(大阪市西区靱本町1-8-4) [交通] Osaka  
Metro (地下鉄) 四つ橋線「本町」駅25番・  
28番出口を北へ約5分

**参加申込締切** 8月19日(水)

**9月1日(火)**

1. [招待講演] 光応答性分子を用いるがん幹  
細胞の可視化と殺傷、薬剤送達(京大院工)  
三木康嗣

2. [招待講演] 純有機分子性結晶における極  
性誘起と機能発現(阪大院工) 焼山佑美

3. [招待講演] 非対称な多量体天然物のつく  
りかた: モジュール合成で挑む複雑骨格構築  
(科学大院理) 大森 建

4. [招待講演] ナイトレムの顔を使い分け  
る: 前駆体と触媒による反応性・選択性の制  
御(微化研) 野田秀俊

5. [招待講演] サンアプロの光酸発生剤一  
光化学と有機合成化学の融合(サンアプロ)  
白石篤志

6. [招待講演] 光によって操られた電子を触  
媒とするクロスカップリング反応(関西学院  
大生命環境) 白川英二

**9月2日(水)**

7. 第24回関西支部賞受賞講演(3件予定)

8. [招待講演] アミノ基を有する超原子価ヨ  
ウ素化合物の合成および反応性の開拓(阪大  
院工) 清川謙介

9. [招待講演] 芳香族化合物の直接アミノ化  
反応の開発からゴムの話まで~ある企業研究  
者の泣き笑い~(田岡化学) 世古信三

10. [招待講演] 電子・光機能の創出に向け  
た荷電π電子系のイオンペアリング戦略(立  
命館大生命科) 前田大光

11. [招待講演] キラルナノカーボンの触媒  
的不斉合成(科学大院物質理工) 田中 健

**参加費** (両日/1日のみ) 主催・共催団体会  
員29,000円/20,000円、学校官公庁15,000  
円/10,000円、学生7,000円/5,000円、会員  
外40,000円/25,000円(対面/オンライン共

通・テキスト代・消費税込み)

**ミキサー** 9月1日(火)17時~18時30分。  
会費無料

**参加申込方法** Web

**申込先・問合先** 550-0004 大阪市西区靫本町1-8-4 大阪科学技術センタービル6階 有機合成化学協会関西支部 電話(06)6441-5531 FAX(06)6443-6685 E-mail: seminar@soc-kansai.org http://www.soc-kansai.org/event/2026/2026summer.html

## 単結晶 X 線構造解析合宿

**主催** 愛媛大学学術支援センター 大学連携研究設備ネットワーク

**後援** 日本化学会中国四国支部

**会期** 9月1日(火)13時30分~3日(木)11時

**開催方式** 対面式

**会場** 愛媛大学学術支援センター物質科学研究支援部門(松山市文京町2-5) [交通] 伊予鉄道市内電車環状線「赤十字病院前」駅下車北徒歩5分

**参加申込締切** 8月7日(金)(定員10名,多数の場合には抽選等により人数を調整させていただきます)

愛媛大学学術支援センター物質科学研究支援部門が管理しているX線回折装置(Synergy-DW)を使っての反射測定および汎用的なソフトウェア上で Shelx, Platon などの実行ソフトを走らせ,単結晶 X 線構造解析を行うノウハウを習得する。本合宿は,研究室内では X 線測定・解析を行っています,本人はまだ解析を行ったことがない方といった,初心者向けの内容が中心です。

**参加費** 無料

**参加申込方法** E-mail 下記申込先に E-mail で連絡して下さい。E-mail 件名は「X 線構造解析合宿申込」として下さい。

**申込先** 790-8577 松山市文京町2-5 愛媛大学学術支援センター 事務室 電話(089)927-9661 FAX(089)927-9670 E-mail: msk@stu.ehime-u.ac.jp

**問合先** 同上 愛媛大学学術支援センター 森 重樹 電話(089)927-9663 FAX(089)927-9670 E-mail: mori.shigeki.mu@ehime-u.ac.jp

## AI×Science: 研究プロセス革新の現在地と未来像

**主催** 日本化学会関東支部

**会期** 9月4日(金)10時~16時55分

**開催方式** オンライン

**参加申込締切** 9月4日(金)10時

研究開発現場では,探索空間の巨大化と開発スピード競争の激化により,従来型研究からの方針転換が求められています。AI, ロボティクス, マテリアルズ・インフォマティクス(MI), 量子計算などを融合した自律型研究は,研究の高速化・省力化と意思決定の高度化を同時に実現する可能性を秘めています。本講演会では,こうした自律型研究に関する多様な最前線の取り組みを紹介します。

1. 材料開発における AI for Science とフィジカル AI (MI-6) 入江 満
2. 研究開発プロセスを変革する AI 活用

—ENEOS マテリアルの取り組み

(ENEOS マテリアル研究開発本部(兼)経営管理本部) 市林 拓

3. 量子×AI×Chemistry: 期待と現在地(阪大量子情報量子生命研究セ) 水上 渉

4. AI とロボットは化学実験をどう変えるのか? ~今, 起きている変革(東大院理) 一杉 太郎

5. AI ロボット駆動科学と科学研究の将来(理研科学研究基盤モデル開発プログラム(AGIS)) 高橋 恒一

6. DX 計測と機械学習による次世代太陽電池の研究(阪大院工) 佐伯 昭紀

**参加費** 会員 17,000 円, 学生会員 2,000 円, 非会員一般 25,000 円, 非会員学生 4,000 円

**参加申込方法** Web

**申込先・問合先** 日本化学会関東支部 E-mail: kanto@chemistry.or.jp https://kanto.csj.jp/

## データ駆動×実験自動化が変える研究開発: 材料・反応・製品開発 DX の最前線

**主催** 日本化学会関東支部

**会期** 9月8日(火)10時~16時55分

**開催方式** オンライン

**参加申込締切** 9月8日(火)10時

研究開発の現場では,材料・反応・製品開発における課題が高度化し,実験量の増大,探索空間の複雑化,プロセス最適化への要求が高まっている。こうした状況のもと,データ基盤,計算科学,実験自動化,マテリアルズインフォマティクス(MI),ベイズ最適化などを組み合わせた「DXによる研究プロセス革新」が,研究速度の向上と意思決定の高度化に不可欠となりつつある。本講演会では,データ駆動型解析,マテリアル DX,自律型実験システム,企業 R&D での実装事例を通じ,DX が化学研究の現場にどのように浸透し,新たな研究スタイルを形成しているかを多角的に紹介する。

1. ケモインフォマティクス手法の開発(奈良先端科技大データ駆動型サイエンス創造セ) 宮尾 知幸
2. 産総研におけるマテリアル DX の取り組み(産総研マテリアル DX 研究セ) 三宅 隆
3. 自動合成技術とデータ科学の融合による自律型研究プラットフォームの構築(物質・材料研究機構高分子・バイオ材料研究セ) 長田 裕也
4. 継続的なイノベーション創出に向けて積水化学におけるマテリアルズインフォマティクス導入の取り組み(積水化学工業 R&D センター先進技術研/京工織大) 日下 康成
5. ライオンの研究 DX: 実用材料に対するマテリアルズインフォマティクス導入(ライオンマテリアルサイエンス研) 稲垣 英輔
6. 旭化成における R&D DX の取り組み紹介(旭化成) 研究・開発本部 基盤技術研) 石山 裕輝

**参加費** 会員 17,000 円, 学生会員 2,000 円, 非会員一般 25,000 円, 非会員学生 4,000 円

**参加申込方法** Web

**申込先・問合先** 日本化学会関東支部 E-mail: kanto@chemistry.or.jp https://kanto.csj.jp/

26-3 ポリマーフロンティア 21

## 熱を断つ, 伝える, 利用する: 熱をデザインする高分子材料

**主催** 高分子学会行事委員会

**協賛** 日本化学会

**会期** 9月11日(金)10時20分~17時

**開催方式** オンライン

**参加申込締切** 9月4日(金)12時

1. 熱マネジメントの動向(産総研) 小原 春彦

2. 高放熱・強靱性エポキシ樹脂の設計(関西大) 原田 美由紀

3. 熱伝導材の配合設計と熱マネジメント技術(KRI) 伊藤 玄

4. バイオポリマー系エアロゲル断熱材の開発(産総研) 竹下 寛

5. 感温性ゲル粒子の相転移を駆動力とした熱電気化学変換(九大) 星野 友

6. カーボンナノチューブの化学ドーピングと熱発電電素子応用(神戸大) 堀家 匠平

**参加費** 企業 22,000 円, 大学・官公庁 11,000 円, 学生 1,100 円, (高分子学会) 名誉・終身・フェロー・ゴールド・シニア会員 3,300 円

**参加申込方法** Web

**申込先・問合先** 104-0042 中央区入船 3-10-9 新富町ビル 6 階 公益社団法人高分子学会 26-3 ポリマーフロンティア 21 係 電話(03)5540-3772 E-mail: webgyoji@spsj.or.jp https://member.spsj.or.jp/event/

## 第 9 回

### 振動光学活性分光国際会議

**主催** 第 9 回振動光学活性分光国際会議組織委員会

**後援** 日本化学会

**会期** 9月25日(金)~29日(火)

**開催方式** 対面式

**会場** 佐賀大学理工学部(佐賀市本庄町1) [交通] JR「佐賀」駅からバスまたはタクシー **参加申込締切** 事前参加登録・7月10日(金)

**参加費** 学生 45,000 円, 一般 65,000 円

**参加申込方法** Web

**申込先・問合先** 第 9 回振動光学活性分光国際会議組織委員会 E-mail: voa9@ml.cc.saga-u.ac.jp https://biophysics.chem.saga-u.ac.jp/VOA9/

## 入門触媒科学セミナー

**主催** 近畿化学協会触媒・表面部会

**協賛** 日本化学会近畿支部

**会期** 10月7日(水)10時~8日(木)17時

**開催方式** 対面式

**会場** 大阪科学技術センター4階404号室(大阪市西区靫本町1-8-4) [交通] 大阪メトロ四つ橋線「本町」駅 25・28 番出口を北へ約 5 分または同御堂筋線「本町」駅 6 番出口を西北へ約 10 分(うつぼ公園北詰)

**参加申込締切** 9月11日(金)

**第 1 日目** 7日(水)

1. 開会挨拶(阪大院基礎工) 満留 敬人
2. 触媒科学の基本概念 —これだけは知っておこう(京大院人環) 吉田 寿雄

3. 固体表面の酸・塩基点とその触媒機能 (京大工ネ研) 田村正純  
 4. 金属酸化物触媒—触媒機能の宝庫 (京工織大材料化学系) 細川三郎  
 交流懇親会 (会費無料)

**第2日目** 8日(木)

5. 遷移金属錯体触媒—錯体の基礎と有機合成触媒反応 (阪大院理) 亀尾 肇  
 6. 金属ナノ粒子触媒—構造と触媒作用及び設計法 (阪大院基礎工) 満留敬人  
 7. 触媒調製化学—基礎から最近のナノ構造触媒まで (阪大院工) 桑原泰隆  
 8. 閉会挨拶 (阪大院基礎工) 満留敬人

**参加費** (両日参加) 協賛団体会員 30,000円, 近畿化学協会触媒・表面部会法人会員 25,000円, 一般 40,000円, 学生 10,000円 (いずれか1日参加) 協賛団体会員 20,000円, 触媒・表面部会法人会員 15,000円, 一般 30,000円, 学生 10,000円 (いずれも講義資料, 消費税 10% 含む)

**参加申込方法** Web

**申込先・問合先** 550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 近畿化学協会触媒・表面部会 電話(06)6441-5531 E-mail: catal@kinka.or.jp <https://kinka.or.jp/catalytic/>

## 第129回有機合成シンポジウム

**主催** 有機合成化学協会  
**協賛** 日本化学会

**会期** 11月5日(木), 6日(金)

**開催方式** 対面式

**会場** 早稲田大学国際会議場 (新宿区西早稲田1-20-14) [交通] 東京メトロ東西線「早稲田」駅下車徒歩10分

**参加申込締切** 10月9日(金)

**受賞講演** 2025年度有機合成化学協会賞(技術的なもの) 北村英之(シオノギファーマ), 2025年度企業冠賞「富士フィルム・機能性材料化学賞」山東信介(東大院工)

**一般発表** 「オーラル&ポスター発表」および「ポスターのみ発表」; 優秀発表賞と優秀ポスター賞 (いずれも対象者は学生発表者) 表彰

**参加費** 一般(主催会員, 協賛学会個人会員) 12,000円, 学生会員(会員, 会員外とも) 5,000円, 一般(会員外) 17,000円

**懇親会** 11月5日(木)夕刻に開催。会費: 一般 4,000円, 学生 1,000円

**参加申込方法** Web

**申込先・問合先** 有機合成化学協会 E-mail: syn.org.chem@tokyo.email.ne.jp <https://www.ssocj.jp/event/129symposium/>

## 第53回炭素材料学会年会

**主催** 炭素材料学会

**後援** 日本化学会

**会期** 12月1日(火)~3日(木)

**開催方式** 対面式

**会場** コラッセふくしま (福島市三河南町

1-20) [交通] JR東北新幹線, 東北本線, 奥羽本線「福島」駅西口より徒歩3分

**参加申込締切** 事前割引料金 (~10月30日(金)), 通常料金 (10月31日(土)~12月3日(木))

今年の特別セッションのテーマは「バイオマス由来炭素材料 (Carbon materials derived from biomass)」です。バイオマス由来炭素材料は, 木炭など古くから利用されており, 近年では, 資源循環およびカーボンニュートラルの観点から, 電極や複合材料のフィラーとしての利用が期待されています。このバイオマス由来炭素材料を, 新しい炭素科学の視点も踏まえ, あらためて議論する場を本年会では供したいと思えます。学界そして産業界の皆様からの一般講演を広く募集いたします。

**参加費** [事前料金] 主催・協賛学協会会員 10,000円, 共催・協賛学協会学生会員 5,000円, [通常料金] 共催・協賛学協会会員 15,000円, 共催・協賛学協会学生会員 7,500円

**懇親会** 12月2日(水) 18時~20時 (予定), エルティバンケットにて。会費: 一般 9,000円, 学生 5,000円

**参加申込方法** Web 下記HPより

**申込先・問合先** 162-0801 新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター 炭素材料学会 年会ヘルプデスク 青木友理恵 電話(03)6824-9365 E-mail: tanso-desk@conf.bunken.co.jp <https://www.tanso.org/contents/event/conf2026/>